

～漢方薬について～

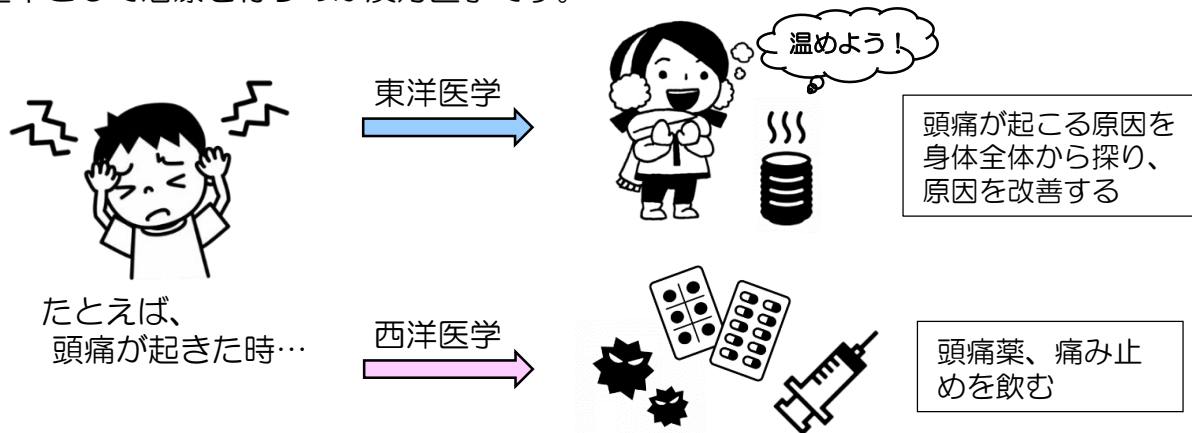
漢方とは何か？

漢方とは古代中国から伝来した医学理論や治療技術を日本の風土・国民性に倣って日本固有の医学系に発展させたもの

漢方医学の特徴

漢方医学の大きな特徴は、人と自然を統一体として考えるところにあります。この考え方を**生体観**といいます。また、人体のそれぞれの組織が独立しておらず、互いに影響を及ぼしているという考え方を主とします。心と身体は一体であるという「**心身一如**」を重要と考えて心の乱れが身体にあらわれるということの意味します。

つまり、人の心を含めた身体全体を改善することが、問題のある箇所を改善することにつながるのです。そのために心と身体のバランスを整え、自然治癒力を高めることを基本として治療を行うのが漢方医学です。



ツムラの漢方薬の分包デザインについて



～大建中湯～



効能：腹が冷えて痛み、
腹部膨満感のあるもの
組成：乾姜・人參・山椒・膠飴
薬効：消化管運動促進作用
消化管過剰運動抑制作用
イレウス抑制作用
腸管血流増加作用 など

温める(散寒)
山椒・人參

補気
人參

補気・緩和
膠飴

実	熱	気	滯
中		血	不足
虚	寒	水	不足

～芍薬甘草湯～



効能：急激に起こる筋肉の
けいれんを伴う疼痛
筋肉・関節痛、胃痛、腹痛
組成：甘草・芍薬
薬効：抗アロディニア作用
NAd神経系活性化作用
など

補血・止痛
芍薬

滋陰・止痛
甘草

実	熱	気	滯
中		血	不足
虚	寒	水	不足

～抑肝散～



効能：神経症、不眠症、
小児夜泣き、小児疳症
組成：蒼朮・茯苓・川芎・当帰
釣藤鈎・柴胡・甘草
薬効：抗不安様作用
攻撃性抑制作用
睡眠障害改善作用 など

補血・活血
当帰・川芎

清熱
柴胡

熄風
釣藤鈎

実	熱	気	滯
中		血	不足
虚	寒	水	不足

～六君子湯～



効能：胃炎、胃下垂、消化不良
食欲不振
組成：蒼朮・人參・半夏・茯苓
大棗・陳皮・甘草・生姜
薬効：消化管運動亢進作用
胃粘膜血流低下抑制作用
など

補気
人參・甘草・蒼朮
茯苓・大棗・生姜

理気
半夏・陳皮

実	熱	気	滯
中		血	不足
虚	寒	水	不足

～五苓散～



効能：浮腫、二日酔、悪心・嘔吐
めまい、胃内停水 など
組成：蒼朮・沢瀉・猪苓・茯苓
桂皮
薬効：止瀉作用、利尿作用
尿量増加作用 など

利水
沢瀉・蒼朮・茯苓・猪苓

理気
桂皮

実	熱	気	滯
中		血	不足
虚	寒	水	不足